


技術分野分類 5405：材料加工・熱処理

技術キーワード E：熱処理

産業分類 E-12：木材・木製品製造業

内 容	概要	木材に光照射を行った後、熱処理を施すとその材色が著しく変化することを見いだした。光照射時間や熱処理条件等をコントロールすることにより、着色度合いを変えることができる（図1）。
	従来技術・ 競争技術 との比較 (優位性)	従来の木材の着色は主に塗料を用いた着色であるため、有害なVOCの発生や廃液処理などを考慮する必要がある。本技術は木材中の成分を光照射と熱処理によって変化させ着色成分を生成させているため、有害なVOCの発生が抑えられるだけでなく、廃液処理等も必要がない。
	本技術の 有用性	特別な装置は必要なく、一般的な光照射装置と熱処理用装置を準備し、処理条件を決定することにより、熟練者でなくても着色が可能である。また、光照射時に透過率の異なるフィルムなどを用いることにより、イラストや写真なども簡単に転写できる（図2）。
関連情報 (図・表・写真等)	  <p>図1 光照射と熱処理による木材の着色</p> <p>図2 光照射と熱処理による写真の転写 (a)原画 (b)木材表面への転写</p>	
適用可能製品	木製品	
技術 シーズ 保有者	氏名 所属・役職	三井勝也 岐阜県生活技術研究所 専門研究員
技術 シーズ 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	岐阜県生活技術研究所 試験研究部 0577-33-5252 / 0577-33-0747 info@life.rd.pref.gifu.jp

## ■知的財産

■試作品状況 無  提示可  提供可

作成日 2012年1月19日